



- 柏崎市消防本部との合同訓練を実施しました [ほか] [発電所ニュース]
- 日々、防火対策に取り組んでいます [発電所の一員として]
- 火災発生時の初期消火対応について [おしえて!エコロン]
- 地域の皆さまと共に ● サービスホール8月の催し

[刈羽村ふるさとまつり(花火大会)]
刈羽村刈羽

柏崎市消防本部との合同訓練を実施しました

6月21日、柏崎市消防本部と合同で、地震による火災・傷病者発生を想定した訓練を実施しました。柏崎刈羽原子力発電所では、2001年より地震を起因とする火災対応などの合同訓練を開始し、現在は年2回実施しています。

●訓練の目的

- ・放射線管理区域における火災対応者の動線を再確認すること
- ・救助活動が困難な箇所での傷病者の発生を想定し、緊急時でも傷病者の早期搬送が可能か確認を行うこと
- ・柏崎市消防本部との連携を確認し、自衛消防隊や傷病者対応を行う要員の力量向上を図ること



傷病者の搬送訓練

7号機における原子炉系主要設備の健全性確認の進捗状況について

2月末から実施していました主要な原子炉系設備(下図①～④)の健全性確認が6月27日に終了しました。(7月13日公表)

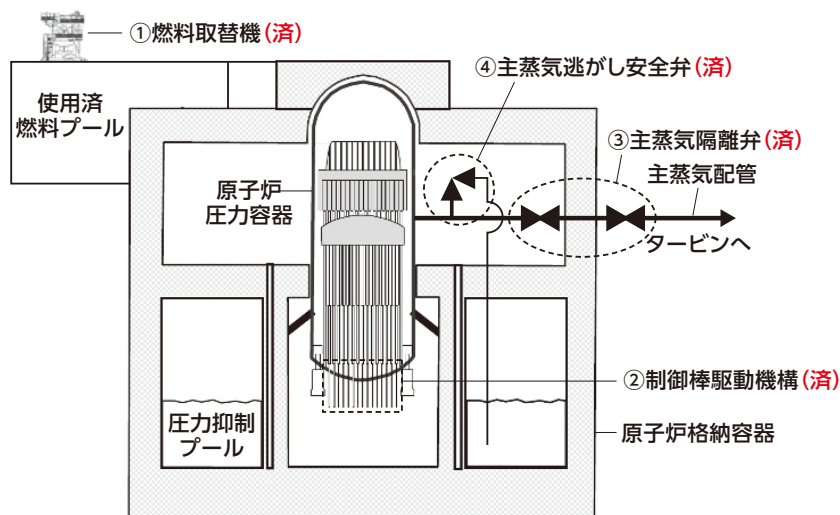
なお、5月に公表しました制御棒駆動機構(下図②)の健全性確認時における中央制御室制御盤の表示不具合については、制御盤に信号を送るための「リードスイッチ」を作動させる磁力が弱かったことが原因と推定しました。そのため、磁石をより磁力の強いものに交換し、異常がないことを確認しています。

5月25日公表資料
はこちら



引き続き、使用前事業者検査を完了させると共に更なる安全性の向上を図っていく中で、設備の健全性を確認する必要がある場合は適宜対応してまいります。

7月13日公表資料
はこちら



●訓練の概要(平日の昼間の事象発生を想定)

- ①放射線管理区域内で火災が発生し、運転員にて初期消火を実施
 - ➔さらに、運転員と自衛消防隊、柏崎市消防本部が連携して消火活動を実施
- ②震度5弱の地震が発生
 - ・地震発生に伴い、7号機の変圧器から火災が発生
 - ➔運転員と自衛消防隊、柏崎市消防本部が連携して変圧器の消火活動を実施
 - ・地震発生に伴い、6号機建屋内の救助活動が困難な箇所では傷病者が発生
 - ➔運転員による傷病者の確認と救急隊への引き渡し

今回の訓練を通じて、地震などの自然現象と火災が同時に起こること
も想定した訓練を継続していくことの重要性を再確認しました。



変圧器の消火訓練

訓練の様子はYouTube動画でも
紹介しています



5号機ランドリ建屋の洗濯機火災について

4月に公表しました、5号機ランドリ建屋(大湊側)の洗濯機火災について、当社とメーカーにて実施していた原因調査の結果と再発防止対策についてお知らせします。なお、警察に確認いただいた結果、事件性はないと判断されています。

【原因】

- ①洗濯機の運転動作を制御する部品(電気制御機器)のスイッチ部分が、長年にわたる繰り返しの動作により劣化し、最終的に破損
- ②この損傷により、洗濯機モーターに電流が流れ続け、モーターが回り続ける状態
- ③洗濯機を停止するためのブレーキが動作した際も、モーターが回り続けていたため過大な負荷がかかり、異常過熱
- ④異常過熱によりモーター内の絶縁材が損傷したことで、チリやホコリが電気の通り道となり短絡(ショート)し、発煙・発火



洗濯機モーター

【対策】

- 当該の洗濯機を含め、大湊側(5~7号機)にある洗濯機すべてを設備更新(取替)
- 洗濯機の電気制御機器およびモーターの分解点検について、点検頻度・点検項目を定め実施する運用に変更

火災発生後、すべての洗濯機を停止させていましたが、荒浜側(1~4号機)に設置している洗濯機は設備点検を実施し、異常がないことを確認したことから、7月3日より運転を再開しております。

今回の火災における対応について、P5の「おしえて!エコロン」で紹介しています。



ポンプ点検の一環として放水している様子

日々、防火対策に取り組んでいます。

新潟県中越沖地震の経験を踏まえて、
発電所では消防訓練の他にも日頃から様々な防火対策を行っています。
今回は、日々の防火対策に携わる所員に話を聞きました。

(2023年7月取材)



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
原子力安全センター
安全総括部 防災安全グループ

つなもと せい
網本 晴

Profile

網本 晴

柏崎市出身。柏崎市在住。2022年入社。柏崎刈羽原子力発電所に配属。新入社員研修を経て、2022年10月に防災安全グループへ配属され、現在に至る。

休日の過ごし方：自転車に乗り市内を走っています。
今後の目標：まだまだ業務経験が浅くパトロールなどでの気づきや指摘できることも少ないですが、上司や同僚、協力企業の皆さんと上手くコミュニケーションを取って知識を深めていきたいです。

—普段はどのようなお仕事をしているのですか。

発電所で火災や災害などが発生しないよう、協力企業の皆さんと実施している安推協パトロール※に参加して、発電所全体の防火に関する意識を高めています。また、防火管理に関する社内マニュアルの整備なども行っています。

※発電所内の安全推進活動を行う“安全推進協議会”の活動の一環として、所員と協力企業の皆さんが一体となり、“危険な場所はないか、作業員の安全が確保されているか、火災発生リスクが潜んでいる場所や行為はないか”などの観点で毎月実施するパトロール

—発電所では、日頃から様々な防火対策を行っていますが、具体的にどのような対策をしているのか教えてください。

発電所では、中越沖地震以降に防火対策として、屋外に埋設していた消火用配管の地上化工事や、発電所構内への防火水槽の設置、消防車の配備などを行っています。さらに、発電所内に常駐する自衛消防隊を配置しており、柏崎市消防本部との合同訓練を年2回、実施しています。防災安全グループに所属する私自身も自衛消防隊に所属し、日々、訓練を行っています(P1発電所ニュースを参照)。その他、消防車に搭載されているポンプの点検なども行っています。

—消防車に搭載されているポンプの点検は、どのように行うのですか。

発電所で火災対応として所有している消防車は7台あります。私が所属するグループでは、その中の1台である軽自動車型の消防車を管理しています。ポンプの点検は月に一度、発電所構内の防火水槽を使用して実際に水を汲み上げ



ポンプ本体を点検している様子

てポンプが正常に機能することを確認しています。水を汲み上げる際に異音や異常な振動がないことを確認するとともに、防火水槽本体や水質の状態確認を行っています。

—設備の維持管理を行う上で、気をつけていることはありますか。

緊急時に消防車が適切に稼働できるよう、日頃から動作不良や燃料切れが起こらないよう注意しています。毎月の点検内容をしっかりと記録して設備の維持管理に努めています。また、点検の際に行うホース展張※や放水作業などは消火活動の練習にもなるため、万が一火災が発生した際に迅速かつ的確に対応できるよう、特に意識して行っています。

※巻いてあるホースを素早く広げ、消火用の水を通りやすくすること



ホース展張の様子

—柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の皆さまへメッセージをお願いします。

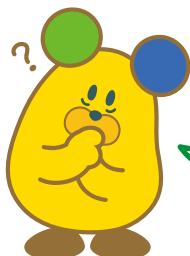
私は、柏崎市内の高校を卒業し、2022年からこの発電所で働いています。防災安全グループに配属されてもうすぐ1年となり、日々の訓練を通じて自衛消防隊としての力量が向上してきました。柏崎市民の一人として、地域の皆さまが安心して過ごせるよう、発電所全体の防火意識を高め、火災のない発電所を目指して、引き続き業務に取り組んでまいります。

次ページの「おしえて!エコロン」では、綱本さんに初期消火対応について話を聞きました。

おしえて! エコロン



P2でお伝えした、5号機ランドリ建屋の洗濯機火災でも行っている「初期消火対応」について、エコロンが担当者に話を聞きました。



今回のランドリ建屋の洗濯機火災ではどんな対応をしたの?

今回の5号機ランドリ建屋の洗濯機火災では、火災発見者である協力企業の皆さんが初期消火を行いました。万が一、発電所内で火災

私がお答えします!



自衛消防隊の訓練の様子

が発生した場合、公設消防が現場に到着するまでの間、火災の発見者や自衛消防隊を中心に初期消火活動などを迅速・的確に行う必要があります。今回の火災では、素早い対応ができたと思います。



原子力安全センター
安全総括部 防災安全グループ
つなもと せい
綱本 晴
(2022年入社 柏崎市出身)

迅速・的確に初期消火を行うためにどんなことをしているの?



発電所では、火災予防に対する意識づけや意識向上、消火器の取り扱いなどの初期消火対応の強化として年に一度、協力企業の皆さんと共に、粉末消火器で実際に火を消す消火訓練を2017年から行っています。

万が一火災が発生した場合、こういった経験が実際の火災現場での落ち着いた行動に繋がりますので、今後も訓練を継続し災害対応能力向上に努めてまいります。

消火訓練の様子はYouTube動画でも紹介しています



消火訓練の様子

地域の皆さまと共に～社員による地域共生活動～

発電所では、2022年度に引き続き2023年度も地域共生活動として、地域の皆さまと共に様々な活動に取り組んでいます。4月から7月までに、地域で行われるイベントの補助作業や清掃活動など36件、延べ616名の社員が参加しました。



サービスホールイベント



えんま市後の清掃活動



花火大会後の清掃活動

【参加した社員の声】



地域の方から「がんばってね!」と声を掛けていただきました。私たちに注目し、期待してくださる地域の皆さまに対してしっかり応えていきたいと思いました。

地域の皆さまとの触れ合いを通じて、いろいろなイベントが継続してできるよう原子力安全について、より一層努力しようと思いました。



Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



❶ P1下段(7号機の記事)についてお聞かせください。

- ① 分かりやすい ② まあ分かりやすい
- ③ やや分かりにくい ④ 分かりにくい

❷ ❶の理由をお聞かせください。

❸ 発電所に対するご意見や改善点などがありましたらお聞かせください。



発電所公式 LINEアカウント

イベント情報やクーポンなどを毎月配信中!

友だち追加はこちら



発電所公式 インスタグラム

発電所の日常などの写真を投稿しています!

こちらからアクセス!



東京電力ホールディングス YouTubeチャンネル

発電所に関する様々な動画を毎週配信しています!



こちらから
ご覧いただけます

きりとり線
✂

■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール8月の催し **参加無料**

工作教室

土・日・祝開催 9時～16時30分
※12時～13時を除く

毎月違った3種類の工作をご用意♪
難易度に合わせて、小さなお子様でも
楽しくチャレンジできます。

※8月11日(金・祝)～8月14日(月)は、サービスホールお盆イベントにより工作の内容が変更となります。

お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053(9時～17時)



難易度★ ジャンボ手巻き寿司



難易度★★ プチプチ金魚つり



難易度★★★ 火の玉ちゃん



料金受取人払郵便

郵便はがき

945-8790

柏崎局
承認

69

柏崎市青山町16番地46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

差出有効期間
2024年11月30日
まで

(切手不要)



ふりがな _____ 年齢 _____ 歳

お名前 _____ 男・女・回答しない

〒 _____
ご住所 _____

電話番号 _____

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2023年8月号)

きりとり線

ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、エネルギーホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページなどWebでもご覧いただけます。

へんしゅう後記

今月号から編集を担当する、新任の下村です!前任者のへんしゅう後記に登場していたネコちゃんに負けられないよう、皆さまにほっこりしていただけるような話題をお届けしたいと思います。これから、よろしくお祈りします!初めてのへんしゅう後記に何を書か悩みましたが、記念すべき第1回目は愛しい娘二人の浴衣姿です。花火をみて大喜びした帰りは力尽きて爆睡していました。(A)



本格的な暑さになってきましたね。私の妹が、夏祭りに向けて浴衣を新しくしました。買ったその日に早速、着付けをしてほしいと頼まれたので久しぶりにやってみましたが、慣れていないためかあまり上手くできませんでした。もっと上手にできるよう練習中です。(楓)

■今月号の表紙/[刈羽村ふるさとまつり(花火大会)]
撮影場所:刈羽村刈羽
撮影時期:2022年8月



2023年8月6日発行
●編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
☎0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所 🔍